

授業科目名	基礎自然科学Ⅱ（化学）		科目コード	2131004		
開講クラス	公務員科	コース	1年制（10月入校） 行政系専門	学 年	1 年	
担当教員	堺 佳典		実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）			
	実務経験内容 元宮崎県公立学校教員（中学校理科）					
開講時期	☒ 前期・後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	30時間	
	必 須 ・ ☒ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	テキスト 化学				
	著 者					
	出版社	大原出版株式会社				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	☒ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）					
<授業の目的・目標> 公務員試験に向け、自然科学分野の基礎力を高め各種問題に対応できる知識を身につけさせる。						
<授業の概要・授業方針> 講義を中心に行う。 自然科学の基礎を理解させるために穴埋め式のプリント学習を基本とし、身近な現象を題材として、まず興味を持たせることにより問題対応への応用力を身につけさせる。						
<成績基準・評価基準> 優：80点以上、良：70点～79点、可：60点～69点、不可：60点未満 小テスト、授業態度、提出物を総合的に判断して評価する。						
<使用問題集・注意事項> （使用問題集） スタンダード問題集・実戦問題集・過去問題を使用する。 （注意事項） 基礎問題を解かせ、基礎から応用へ展開を図れるように指導する。						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 必要に応じて過去問題を解かせる。						

授業科目名		基礎自然科学Ⅱ（化学）	
回	授 業 内 容		備 考
1	化学	物質の分類	
2	化学	物質の粒子	
3	化学	元素の周期表	
4	化学	物質の量	
5	化学	化学結合	
6	化学	物質の三態	
7	化学	溶液の性質	
8	化学	化学変化とエネルギー	
9	化学	酸と塩基の反応	
10	化学	酸化と還元	
11	化学	金属のイオン化傾向	
12	化学	非金属元素とその化合物	
13	化学	典型金属元素とその化合物	
14	化学	遷移金属元素とその化合物	
15	化学	金属イオンの検出	
16	化学	有機化合物の特徴・構造・分類	
17	化学	脂肪族炭化水素	
18	化学	酸素を含む有機化合物	
19	化学	炭化水素	
20	化学	高分子化合物	
21	化学	天然高分子化合物	
22	化学	合成高分子化合物	
23	化学	食品の化学	
24	化学	衣料の化学	
25	化学	染料と洗剤の化学	
26	化学	身近な材料	
27	化学	石油化学工業	
28	化学	環境の化学	
29	化学	これからの化学①	
30	化学	これからの化学②	